（二版）（寫眞附錄）（昭和十一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十二年六月二十日 臺灣日日新報 （火曜日） 第一萬三千三百七十八號 （一）

臺灣新民報 夕刊
六月二十一日
題式部一個定刊
發行所 臺北市榮町四丁目廿四番地 電話本社 人行發會計編輯 佐々木 亮

日世界印 萬年スタンプ 同美人スタンプインキ本舗

英支借款交渉の確かな經緯判明

不利な條件も甘受 近く成立を見よう

【上海二十日發同盟】英支借款交渉の內容については內外共目的となつてゐるが、ロンドンよりの聯報と當地支那側より傳め得たところを綜合すれば其の全貌は大體左の如く、時政部長孔祥熙氏の渡英より、英國側より借款許否の原則的諒解を獲得し、且下第二段の借款の具體的問題が討議されつつある、即ち孔政部長より總額五億英國側に申入れた借款は二、總額一千五百万磅程度の條件の鐵道借款で其の內訳は（イ）滬寧より福建省境に至る線路二百七十万磅（ロ）滬漢線浦口より平漢線信陽に至る線四百万磅（ハ）江西省貴溪より福建省延平經由福州省三次より福州經由閩西省境に至る線右二線合はせて八百三十万磅

二、借款は等額、上海銀行を通じて行ふ

三、担保は關稅及び鐵道收入を以てこれに充つ

右に對し英國側は總括的のものみとい ふ立場から左の如き回答を爲したと傳聞する

一、（ハの二線建設は不可

二、確實な內にかける鐵道建設は日本側の反對が豫想されるべきにつき不可

三、關稅を担保としては不適當

右英國側の回答に對し孔祥熙氏は更に一億磅を一千万磅に引下げ關稅擔保借款としてこれを許容されたし」と申入れた、この政治借款に對し英國側は

一、中央銀行をリース・ロス氏の原案に依り中央幣制銀行に改組し英、政府の支配より脫退せしめ且つ幣制改革の爲と見られる中國農民銀行の紙幣發行停止

二、海關制度を根本的に改正し借款の担保たる關稅收入を確實ならしめるため英人海關員を更に多數雇傭し且つこれが地位を保障すること

三、借款に關しては日本の反對なきこと

といふ支那側により極めて困難な條件を提出し來つた、これに對し孔氏は將介石氏等と屢々會見をもつて連絡をとる一方打合せのため顧問の一部を急遽歸國せしめた、國防並に建設資金に充當してゐる國民政府は不利なる借款を希望してゐるので且つ過般來中の孔祥熙氏が七月ロンドンに於て英國側と交渉、成立を豫想されてゐる

和協案否決

上院本會議に於て

【パリ二十日發同盟】フランス上院本會議は二十日後三時五分開會、カイヨー財政委員長は政府が

てゐる以外に事ら國家の民間事業十與を意味する手段を講ずる事が出來ない

和協試案を委員會附託

【パリ二十日發同盟】フランス上院本會議は二十日後三時五分開會、カイヨー財政委員長は政府が和協試案を提示した當を述べ同案を財政委員會に附託して一旦散會した

部局長會議

森岡長官が挨拶

總督府定例部局長會議は二十一日午前十時より長官公舍で開催、森岡長官より長官公舍で開催、森岡長官より東久邇宮殿下奉迎事務無事終了に付各關係の勞を犒ひ、併せて近く御來台遊ばされる久邇宮朝香王殿下の奉迎につき

臺北市政調査會は廿一日

臺北市政調査會では二十一日午後二時より第三部會（都市、土木）及び第四部會（經濟、衛生）を開催する

企畫廳に於ける廣田總裁 政務は十五日の閣議で我國經濟力擴充の根本方針として生産力擴充、國際收支の適合及び物資需給調節の三原則に基く日滿北國を通ずる綜合的計畫の樹立を決定し、企畫廳に於て各關係各省と連絡して具體案作成を進めることとなつたので廣田企畫廳總裁は十六日午後一時半より企畫廳に各關係各省との聯合協議會を開いた（寫眞は總裁室に於ける廣田總裁）

南朝鮮總督參內

南朝鮮總督は十七日午前十時參內、朝鮮統治の現狀並に今後の方針に關して奏上、聽々

南朝鮮總督は十七日午前十時參內、朝鮮統治の現狀並に今後の方針に關して奏上、聽々

佛國ブルーム內閣遂に總辭職に決定

上院の頑強な反對に遭つて

【パリ二十一日發同盟】ブルーム人民戰線內閣は金融金融法案に關する上院の頑強なる反對に遭ひ二十一日午前二時二十五分遂に總辭職に決定した

總辭職決定まで和協案を作成

一時危機は解消

【パリ二十日發同盟】ブルーム人民戰線內閣は金融金融法案を再び可決したが、上院は飽迄に對立するに至つたが、左翼社會黨は

イーマンス氏が和協案を起草人民戰線代表者に上院與黨左派の鎭靜ショータン氏が同案に同意した爲め危機は一應解消するに至つた、同協案の正文次の通りである

外交方策の具體化に進む

首相先づ外務次官を招く 次で海、外相と會見

【東京廿一日發】近衛首相は近內閣に於せられた重大使命の一つたる國防國策に關連せる政治經濟改革に就き首相は東新政策への第一步として經濟新體制確立要綱の策定を斷行し來る議會に提出するに當り先づ廣田外相を中心に支那問題、一般的に來各國の政治

【東京廿一日發】近衛首相は二十日午後四時より總理官邸ホテルに廣田外相代理として堀內次官を招き、滿洲、北支問題を中心に支那問題、一般的に來各國の政治經濟問題に關する上院の動向並に對支經濟等を詳細聽取したので情況後速かに來內後相とも會見し海軍側の意向を徵し、これ等に基いて廣田外相とも協議の上近々對支問題の基本方針を決定する模樣である

首相の相談

根本的な貫革

結局は實現困難か

【東京廿一日發】近衛內閣に於せられた重大使命の一つたる國防國策に關連せる政治經濟改革に就き首相は東新政策への第一步として經濟新體制確立要綱の策定を斷行し來る議會に提出するに當り先づ廣田外相を中心に支那問題、一般的に來各國の政治經濟問題に關する上院の動向並に對支經濟等を詳細聽取したので情況後速かに來內後相とも會見し海軍側の意向を徵し、これ等に基いて廣田外相とも協議の上近々對支問題の基本方針を決定する模樣である

決定 を見た、而して近衛首相が抱擁する改革方針が傳へられる如き經濟新體制確立要綱の眼目は單に從來の統制經濟の强化でなく民間經濟活動の積極的なものでなく民間經濟活動の積極的なものである、即ち現在の官民協同制度は新時代に適合したものでないから根本的に改めねばならぬ、しかし無統制經濟に陷ることは絕對に避けねばならぬものであるから從來の官民協同制度は新時代に適合するやうに

征覇の雄圖空し
無念！登山隊全滅
嘯くナンガ・パルバットの處女峰
獨、墺の猛者をのむ

【ワムラ廿日發同盟】カンチェンジュンガの登攀に參加した獨墺ミュンヘン大學のカール・ヴィーン博士を隊長とする獨墺山岳會の精鋭七名、ナンガ・パルバット登攀隊は去る六月五千九百五十米の山林に第四キャンプを設營し更に前進をはかつたが、突如起つた大雪崩に遭遇し全員雪中に埋没、隊内八名は遂に無殘の戰死を遂げた、但しヴィーン隊長だけは九死に一生を得たがゼアを出發したもので之で三回目の失敗、前回も多數の犧牲者を出した

十六名雪崩で壓死
ヒマラヤ登山史上未曾有の大慘事

【ワムラ二十日發同盟】ナンガ・パルバット登攀中の獨墺ヒマラヤ遠征隊遭難の報に接し即座救援の出動體制の準備を急ぐと共に現地當局に對し救援措置を講ずるやう命令したが本月六日一行が第四キャンプ設營以來全く報道が杜絶えてゐる爲め雪崩の發生地點、遭難即後の模樣等一切判明しない、一行は去る五月十日ボンベイ到着、同二十五日ラキオット氷河直下に根據地を建設し直ちにラキオット氷河征服に着手したのであるが深雪に妨げられて攻撃意の如く捗々として進まず六月六日漸くラキオット氷河上部の第四キャンプ建設に成功した一行は續いて第五、第六の二つのキャンプを建設してラキオットピーク直下を主峰征服の拠點にする豫定であつた、遭難者はギルオット駐在官からの公報に依れば七名あるが一行はヴィーン博士を加へて八名で內一名とロル教授は科學班を組織してゐたから事實上の遭難はミュルリッテル隊長以下九名も遭難者は合計十六名に達しヒマラヤ登攀史上未曾有の大慘事である

ヒマラヤでの遭難の歴史はエベレストのマロリー・アーヴィンや一九三四年のナンガ・パルバットのメルクル以下のドイツ山岳隊等あるが今度の遭難はヒマラヤ登攀史上空前の慘事といへる、斯界の權威が全滅したのだから再擧は不可能だらう、茲に哀悼に堪へぬ

△ギュンター・ヘツプ博士=醫學者、九三四年の遭難隊員、撮影技師
△ハンス・ハルトマン博士=一九三一年カンチェンジュンガ遠征に參加し高度生理學調査をなす
△マルチン・ブエッハー△ベルトフランク・ハウゼル△トロル教授=何れもベルリン大學、南米及び南亞の山々に足跡到らざるなき山岳研究家

權威者が全滅し
再擧は不可能
再び山の悲劇を綴る

△カール・ヴィーン博士=隊長ー一九三一年—三六年の間幾回となく單獨又は同行者と共に南亞の高山を探檢、同地方の權威者
△ペーテル・ミュルリッテル=一九三四年の遠征隊員、撮影技師
△ハンス・ハルトマン博士=一九三一年カンチェンジュンガ遠征に參加し高度生理學調査をなす
△マルチン・ブエッハー△ベルトフランク・ハウゼル△トロル教授=何れもベルリン大學、南米及び南亞の山々に足跡到らざるなき山岳研究家

【京城二十一日發本社特電】今度登山隊を呑んだナンガ・パルバットは「世界の屋根」ヒマラヤ中の最高峰で「世界第七位二万六千六百五十呎の高峰である、先づ一八九五年英人マメリをディアミライ氷河に呑んで以來一九三一年、續いて三四年の二度に亘る獨人ウイリー・メルクルの率ゐる登攀隊を退け一度目には遂にメルクル隊長以下四名の隊員と六名の人夫の命を奪つて凄まじい山の登攀を續らせたのである、今度の登山隊は實に此の登攀に對する人類の復讐とまでいはれた處で、カール・ヴィーン博士を隊長に三四年登攀隊の生殘り隊員ペーテル・ミュルリッテル氏を副隊長に戴き全ドイツ人の期待をうけて去る四月十二日イタリーのゼノアを出發、同二十六日ボンベイに到着して用意萬端の後、左の如し

【新竹電話】新竹、山崎間竹北間の一水害による不通箇所は鐵道部の發表によると次の如し

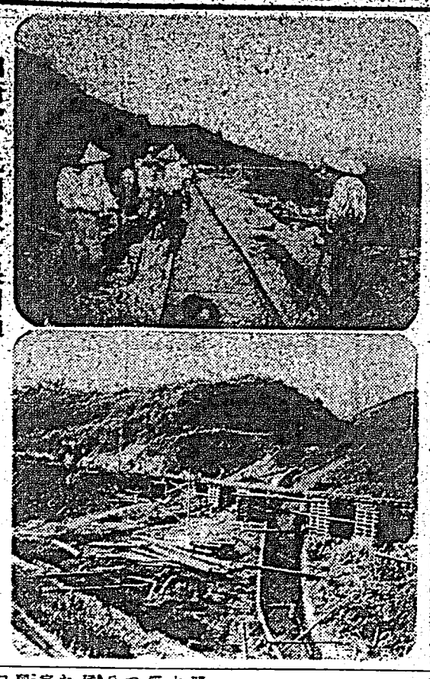
假設線竣工し
縦貫線が全通
けさの上り下りから
客車も貨車も常態に復す

夜來行假設線竣工、第一列の總來二十一日午前八時二十八分新竹驛

劇的見送裡に
陳情員出北
高女新設を宜蘭で熱望

【宜蘭特電】宜蘭市郡實施期成同盟會の代表陳情委員は下旗報道はれた七氏の宜蘭高女設置陳情委員等に對し十月初の本島人の總督を招つて熱烈に懇請する筈、陳情委員は二十日午前六時三分宜蘭驛發一番列車で出發、陳情期成會員は宜蘭驛頭に整列して一路百北へ向つた、之より先陳情委員は午前九時宜蘭驛に着き直ちに總督府に赴き、次で鐵道部を訪ひ午後一時頃に歸宅、夜は宜蘭市內各所で送別會を開くさうだ、尚陳情委員は二十一日午前八時頃發の汽車で歸宅する筈

山崎、竹北間假設線開通



(上)假設新線(下)旧線跡から新線を望む

異境、同胞の墓を
清掃して回向
ジャバの邦人に景氣來！
多彩の乘客、香取丸寄港

小原民談　我が國に省ては今回既設の海外官廳開所を閉鎖或は出張所を開拓する爲め新しい土地十五ヶ所に開所を設くことゝなりシンガポールの開所も九月一杯で閉鎖の運命に遭ふのだ、シンガポールは自由港であり細布を除いた他の物資は殆ど輸入制限もなく海峽植民地を控へて將來我國の貿易上益々有望な

年代を忘れぬ國史のうた

よく記憶して下さい

國史を學ぶて一番苦心するのはその年代でせう。それも次のやうにうたにして覺えておけば忘れる心配はないでせう。

神功皇后三韓征伐
三韓を皇后やすやすと（八六〇）御征服、國威を外に輝かけり

仲哀天皇崩御
仲哀は日本に（二一二）ひろく徳はりて帝に非常な勢ひとなる

大化の改新
改新の政をたて國は共にゆたかに（六四五）榮ふせり

奈良遷都
元明の帝を飛鳥からいざなら（七一〇）へと遷し給へり

桓武天皇平安遷都
天皇を一に平安し（七九四）て平安のみやこ京都へ榮え榮えり

源頼朝征夷大將軍となる
政權が武門に帰す（一一九二）と人はいふ

源氏滅亡
源頼朝が八幡前で殺されて源氏亡びよとばかり（一八七九）なり

元寇の來寇
元寇をこちらから攻めいくがよい（一二七四）と北條魂

ドライ・アイスのお話

零下七十度の冷たさ その用途は廣い

ドライ・アイスとはアメリカの會社の商標で、正體には「固形二酸化炭素」のことです。一八三五年、ドイツではじめて炭酸ガスを固形化することが發明され、一九二五年、アメリカで工業化され、日本では昨年ころから製作が始められました。白煙では高壓に壓縮した炭酸ガスを、ゴムの袋に入れて、急に壓力を減ずると、ガスは氣體となつて膨脹しますが、その際、ガスの熱を奪ふので、ガスの一部が冷却されて雪のやうになります。この作り方は、まづ石炭コークスなどを燃やした煙を一つも逃がさずに器の中を通し、純粹な炭酸ガスを分離し、これを千ポンド位に壓縮して液體となし、高壓のまま鐵管から一定の量の中に噴出させると、自己冷却で固體となつてしまひます。固體は攝氏零下七十九度で、氷の零度に比較すると大變な冷たさで殺菌力も有するやうになります。

冷却力は氷の約二倍、殺菌力を考慮に入れますと、實際の效力は氷の四倍位になります。二吋角の小さい塊片で發熱の際三、四時間ぐらゐの保ちます。ドライ・アイスの利用は家庭の冷藏用の外、低溫度殺菌、冷凍醫藥用又は農業方面ではドライ・アイスをガスにして十パーセントぐらゐの濃度にした中に花を入れて生鮮保存、種子の發芽を促進したり、強力な殺菌力を利用して消毒用にも用ひ醫療用としては、皮膚面を凍らせてホクロを取つたり、なかなか用途が廣いものです。家庭でお使ひになるのに、一キロもあれば氷二、三貫匁の役目をします。

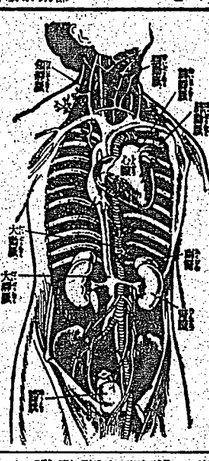
注意することは、面白がつて觸などにつめて壓縮したりしますとガスが觸の中に充滿し、千ポンドの强壓力で破壊しますからお氣をつけて下さい。

臺灣總督府圖書館 普通圖書
（六月十九日新着）
台日ハイキング・コース　台灣日新報社企畫部
台灣治績志　台灣民治協會
憧憬と開拓　星野恭
日本精神通義　賀屋興宣
二宮尊德と報德運動　安岡正篤
自由觀の革命　松治
青年團の行くべき道　本庄可宗
現代文學鑑賞原論　熊谷辰治郎
服部八十代　非出季和太
冨士　松本泰
旬日記　安岡正篤
放浪慨悔　今野賢三
英治報國抄　吉川英治
息子連　永田秀次郎
新聞史論叢　長尾半平
日あきの面影き　石井研堂
明治外交秘話　小松緑
國際社會の將來と新國際主義　田村一郎
世界戰爭はもう始まつてゐる　北條秀一
各國經濟統制の實態　岸本誠二郎
物價讀本　井出季和太
新聞經營法　前田多門
現代と新聞　美濃部達吉
家相指南　石井研堂
猿之助藝話　市川猿之助
農村問題　山崎延吉
西文郷に於ける農村問題　矢内原忠雄
日本の負擔　佐藤慶三郎
戰後の農村　田中茂穂
新聞紙學　小野秀雄
新聞紙法　有山輝雄
マスコミ　東京帝大新聞研究室
新聞學　マックス・ウェーバー著　大鹽俊一訳
新聞學原理　ロバート・E・パーク著　安藤次郎訳
新聞學　ウィルバー・L・シュラム著　石井研堂訳
新聞學　ウィルバー・L・シュラム著　松波仁一郎訳
新聞學　ウィルバー・L・シュラム著　小松緑訳

頭の病ひ ふる血

記憶薄らぎ根氣なく
のぼせ、めまひ、耳鳴り、肩凝り
吹出、手足の痛みや高血壓に惱む
古い病毒ある人は
ふる血療法で病毒が取れゝば
頭もハツキリ丈夫になる

血管とふる血



眼・耳・口・鼻・手足の動作、言ひ換へれば私達の日常生活の一切は腦の命令に從つて夫々の動作を營むものです。腦の働き方が惡ければ人間として滿足な生活が出來ないは當然です。この大切な腦に榮養分の血を與へるものは血の中を流れめぐつてゐる微妙な血液なのですから、この重要な血液が古い病毒や腦の老廢物、脂肪、膿などから汚れ血行が妨げられると腦の働きは鈍り腦起の素となる色々の病氣の原因となるのであります。私達は古方醫學で「ふる血」の事をさう云ひ、醫學の進んだ今日でも、あの氷の親玉か元氣みたいなドライ・アイスが腦の血管の掃除に役立つとは驚きますが、これは案外しつくりないものだと驚くでせう。そして、氷のやうにすぐにとけない。買つて家で置いても何ともない。これは一體どうした理由かゞドライ・アイスとはどんな正體なのかを次に述べます。

（前略）以前醫學校を退學しました時、次郎に效果現はれ、吹出物も大分減り始め、頭痛も殆ど無くなりました。その後は吹出物は出來ず、顏は黑く、顏色は良くなり、毎日學校に通つて居りました……ふと新聞紙上にて廣告を見、早速買求め服用致しました。その後は吹出物は出來ず、顏は黑く、顏色は良くなり、毎日學校に通つて居りました……ふと新聞紙上にて廣告を見、早速買求め服用致しました。その後は吹出物は出來ず、顏は黑く、顏色は良くなり、毎日學校に通つて居りました……ふと新聞紙上にて廣告を見、早速買求め服用致しました。

病毒性、吹出物や頭重、肩凝りが快方に

千葉縣　松浦爲次

（前略）色々と醫師の診察下されましたが、一向に效果なく、今日まで數百圓の金を費しましたが、一寸はつてみただけで、これは案外しつくりないものだと驚くでせう。そして、氷のやうにすぐにとけない。買つて家で置いても何ともない。これは一體どうした理由かゞドライ・アイスとはどんな正體なのかを次に述べます。

ドライ・アイスとはアメリカの會社の商標で、正體には「固形二酸化炭素」のことです。一八三五年、ドイツではじめて炭酸ガスを固形化することが發明され、一九二五年、アメリカで工業化され、日本では昨年ころから製作が始められました。白煙では高壓に壓縮した炭酸ガスを、ゴムの袋に入れて、急に壓力を減ずると、ガスは氣體となつて膨脹しますが、その際、ガスの熱を奪ふので、ガスの一部が冷却されて雪のやうになります。この作り方は、まづ石炭コークスなどを燃やした煙を一つも逃がさずに器の中を通し、純粹な炭酸ガスを分離し、これを千ポンド位に壓縮して液體となし、高壓のまま鐵管から一定の量の中に噴出させると、自己冷却で固體となつてしまひます。固體は攝氏零下七十九度で、氷の零度に比較すると大變な冷たさで殺菌力も有するやうになります。

冷却力は氷の約二倍、殺菌力を考慮に入れますと、實際の效力は氷の四倍位になります。二吋角の小さい塊片で發熱の際三、四時間ぐらゐの保ちます。ドライ・アイスの利用は家庭の冷藏用の外、低溫度殺菌、冷凍醫藥用又は農業方面ではドライ・アイスをガスにして十パーセントぐらゐの濃度にした中に花を入れて生鮮保存、種子の發芽を促進したり、強力な殺菌力を利用して消毒用にも用ひ醫療用としては、皮膚面を凍らせてホクロを取つたり、なかなか用途が廣いものです。家庭でお使ひになるのに、一キロもあれば氷二、三貫匁の役目をします。

注意することは、面白がつて觸などにつめて壓縮したりしますとガスが觸の中に充滿し、千ポンドの强壓力で破壊しますからお氣をつけて下さい。

のぼせ、めまひが薄らぎ手足の痛みが今では

北海道　村山菊江

（前略）色々と醫師の診察下されましたが、一向に效果なく、今日まで數百圓の金を費しましたが、一寸はつてみただけで、これは案外しつくりないものだと驚くでせう。そして、氷のやうにすぐにとけない。買つて家で置いても何ともない。これは一體どうした理由かゞドライ・アイスとはどんな正體なのかを次に述べます。

ドライ・アイスとはアメリカの會社の商標で、正體には「固形二酸化炭素」のことです。一八三五年、ドイツではじめて炭酸ガスを固形化することが發明され、一九二五年、アメリカで工業化され、日本では昨年ころから製作が始められました。白煙では高壓に壓縮した炭酸ガスを、ゴムの袋に入れて、急に壓力を減ずると、ガスは氣體となつて膨脹しますが、その際、ガスの熱を奪ふので、ガスの一部が冷却されて雪のやうになります。この作り方は、まづ石炭コークスなどを燃やした煙を一つも逃がさずに器の中を通し、純粹な炭酸ガスを分離し、これを千ポンド位に壓縮して液體となし、高壓のまま鐵管から一定の量の中に噴出させると、自己冷却で固體となつてしまひます。固體は攝氏零下七十九度で、氷の零度に比較すると大變な冷たさで殺菌力も有するやうになります。

冷却力は氷の約二倍、殺菌力を考慮に入れますと、實際の效力は氷の四倍位になります。二吋角の小さい塊片で發熱の際三、四時間ぐらゐの保ちます。ドライ・アイスの利用は家庭の冷藏用の外、低溫度殺菌、冷凍醫藥用又は農業方面ではドライ・アイスをガスにして十パーセントぐらゐの濃度にした中に花を入れて生鮮保存、種子の發芽を促進したり、強力な殺菌力を利用して消毒用にも用ひ醫療用としては、皮膚面を凍らせてホクロを取つたり、なかなか用途が廣いものです。家庭でお使ひになるのに、一キロもあれば氷二、三貫匁の役目をします。

注意することは、面白がつて觸などにつめて壓縮したりしますとガスが觸の中に充滿し、千ポンドの强壓力で破壊しますからお氣をつけて下さい。

無代進呈（ハガキで申込めばすぐ送る）

古醫學から再檢討（四六判美麗）

病毒排除 血液循環とふる血療法

◆こんな症狀の方は是非一讀あれ
▽頭重、耳鳴、手足の痛れる人（神經痛）
▽動悸、息切れして、昇汗、冷汗に惱む心臟病者人
▽便秘がちで吹出に苦しみ居れぬ人（痔疾、自律性疾患）

東京市芝區櫻田西八丁堀二の四
申込所 古醫學研究所
振替東京（56）二五八四番・二六三八番
電話日本橋（24）五一〇八番

排毒と順血に 主效 排毒 血液循環促進 動脈硬化症 血壓亢進症 心臟疾患 中風 全身の自覺症 神經痛 腦溢血 リウマチ 喘息 肺病 神經衰弱 ヒステリー 頭痛 常習便秘

錠剤 フルチ 一日分 三十五錢 二十日分 一圓 五十日分 二圓

（全國有名藥店にあります）

新し い頭痛藥… 錠ソボバノ

大阪・東京　田邊商店

頭痛 一回 二〇〇 一〇〇 三〇〇

大變評判がよいが其の譯は？

人美トーハ

身を焦すより
心臟の強い藥（ハート用藥で一つ試して見るか
姉妹品 シルバーハート ホワイトハート
最近所の藥店でお求め下さい

オネン

強腦強精 醫學博士 森田公平先生推奨

國民保健への提唱！

本劑一粒中の榮養價は卵十五個、牛乳三升に匹敵

全機能の亢進と增血强壯の二重作用
一回一粒二粒!!
體力を旺盛にし精力を增進し視力を回復し頭腦を明快にし性不能を回復する

婦人小兒用 定價 一圓・一圓八十錢・五圓（千粒）・廿五圓（三千）・四十圓（五千粒）
醫學博士 竹内章俊先生推奨

提唱の理由 本劑の鰒肝油は肝油中の王座にして而も蛋白肝油の如く單一劑でなく强力ビタミンA・Dと强力ホルモンとの綜合劑であるから、一時的刺激の如き副影響なきのみならず身體組織細胞の新陳代謝機能を旺盛にし抵抗力を充實するまゝ以つて特に會社工場の保健及び能率增進を主眼とする時に最適である。又神經性不眠と大腦性との我國民體質の二大缺陷を一劑にて補給促進する最も理想的高度强壯劑なるコリオンをも併用致先生に推奨します。

東京市日本橋區江戸橋二ノ十一
日本水産理研東京靈業所
臺北市新起町二ノ二二
日本水産理研臺灣支所
支所長 高尾貞藏
集團學仕 品アリ
高雄市入船町
上土井政法商店

學校工場 會社二八

コリオン

「あなた」「なんだい」「頭が痛いワ」「ノーシンがあるよ」

颯爽こカルピス季節に登場！

滋强飲料

六月の風のやうな爽かな味・熱も醒し出す健康の嬉しさ

★經費 一圓の赤紙切を飲み頃に割ることサイダー壜一打分になる
★成分 乳酸カルシウム・ビタミン・强壯劑、糖類、健康飲料に必要な總てのものを含んでゐる
★特に 胃腸を整へ惡酒を防ぐ

一番信用ある最高級品

月虎

ツキトラ

虎がとりせん香

カトリは月虎―一番タシカで徳川です
ヨクキク月虎―しかも人体に何無害安全です

工場 臺北州 人

内外除蟲菊株式會社

曉星雙葉紙 (104)

(十一)

(承上回)

田中貢太郎作

河野通勢畫

魔

海に出ると、彌五郎は、海をしながらいった。

「それでは、どうぞ、舟の方へ向いて、「おい、おお客さんだぜ、お客さんだぜ」

土堤の舟の方から女の聲が聞えた。

「おい、お花、お客さんは舟をしてるのだ」

「撮除ですよ」

「何をぐづぐづしてるのだ、もう午ぢやねえか」

六郎に氣が注いて、「そんな處はどうでもいいから、こざります」

「どんな處でもいい、店開をなけれやや」

「おい、おお客さんだぜ」

女はその時六郎の横顏をちらと見て、それから前へ出た。丈の高い、すらりとした女であった。

「さあ、どうぞ」

六郎は店頭に長くぶらさがっている女の着物へ出て、そこに女に勸いて住つた女を舟へ伴れて住つた。六郎はすぐあがった。女は六郎が舟の中へ入るなり、飛びこむやうに入って障子を閉めた。

「どうしたの、おまへさん」

女はさも親しさうな聲を洩くなり、六郎の膝にすがりついた。

六郎は驚いて女を見た。

「わたしを忘れたのおまへさん」

女は六郎の顏を見つめた。

「まあ、おまへか」

「おまへかって、わたしが忘りなかったの、油斷の神さん」

六郎は苦笑した。

「笑ひごとぢやないよ、おまへさん、それからどうしたの、すぐ此方へ逃げて來たの」

「まあ、そんなものだ」

女はさも親しさうな聲を洩くなり、六郎の膝にすがりついた。

六郎は驚いて女を見た。

「わたしを忘れたのおまへさん」

女は六郎の顏を見つめた。

「まあ、おまへか」

「おまへかって、わたしが忘りなかったの、油斷の神さん」

六郎は苦笑した。

「笑ひごとぢやないよ、おまへさん、それからどうしたの、すぐ此方へ逃げて來たの」

「まあ、そんなものだ」

しようと思ひだした。

六郎は二人の眼を晦ますために彼方此方の舟の中へ入って住ったが、どうにも松岸の舟が殘んだ。六郎は二回遣んだ舟のある松岸の前へ住かうと思ひだした六郎は表街路へ出て歩いた。何時の間にか朝靄が出てゐた。六郎は人家の出ばづれへ住つてゐた。其處に一艘の汚い舟が繋いであって、眼鏡の甘こんが土堤の内には、法衣姿の親仁が跨んで舟の中を掃除してゐた。買って來た物でも見てゐるところであらう。舟側の棚には二つ三つの皿鉢があって、豆腐の煮締、魚の煮浸のやうな物を盛ってゐるった。六郎はそれを見るとひどく空腹を覺えた。

六郎は旅籠にも入れない程であめむ人も多い。

天然ガス利用の電熱な妹の外

近代明色の設備

全島一の南寮ヶ濱

(1)新竹方地

◇◆◇◆◇

新竹驛から海水浴場迄アスファルト舗裝道路の整備なドライヴは乘合バスで僅か十分、往復拾錢(金二十錢だから安いものだ、木麻黃に寄せる海風は內地に歸つたかの如く松籟を奏で、合歡木、內地松などが点在して悠然の趣味に、魂を趁ふに好く、海は遠淺で泳ぐ樂み砂玉の濕に老人子供までが戲れるに恰好である。設備の一つ一つは全く感嘆する程至れり盡せりで、海水浴目的でなく一日の消遣にも好適とて家族連總出で永逗留を極めこむ人も多い。

天然ガス利用の暖房な妹の外

◇一般休憩所　五十疊敷一棟、八十疊敷一棟(休憩料十錢)

◇特別休憩所　八疊と六疊敷一棟

宇敷六棟(何れも宿泊することも出來る)

◇臨海林間學校　七十五坪一棟

◇食堂と喫茶店　食堂二軒、喫茶一軒

◇シャワー室　鐵筋コンクリート造り、內部タイル張り、男女室區劃

◇有料便所　化粧室あり

◇潮湯　淡鹽敷と淡し、天然ガスを以て潮湯とす

◇キャムプ　貸天幕多數を給備す

◇娛樂設備　數十台

◇貸ボート、馬、蕎、將棋

◇居留遊覽設備　メリーゴーラウンド(廻轉機)、動物ポール投、ベビー自動車、ベビー活動寫眞機、ブランコその他多數

◇夜間は活動寫眞その他催物が多い

◇釣と地曳網　前期醫河口附近のチヌ、スズキ、キス等、一回五円

【臺灣カワセミの最多産地】

新竹州新竹郡香山庄

(原稿記載)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報

日本夕刊共六十頁
(一冊)
編輯兼發行人　佐々木
印刷所　日日新報社
發行所　日日新報社
臺北市榮町四丁目一番地
電話代表　番一〇八五

外人の觀たる日本

全十冊
各冊四六判
三〇〇頁內外
定價
一圓貳拾錢
送料十錢

日本に迫る影

第一回配本

米國ロサンゼルス商業會議極東支局長
マイルス・ヴオーン著
鈴木東民譯

非常時局の怒濤はいよ〳〵激しく日本を洗つてゐる。國民は內部で相剋して居る時節ではない。日本滯在十年に餘るヴオーン氏が、我が國政治外交及軍事の裏の裏迄縱橫に剖判し我が國民の普く知らざる非常時の眞相を忌憚なく描き出したのが本書だ。飽迄實の展開は覺えず手に汗し行文の流暢は小說よりも興味深く卷を措くを忘れしめる。

實物見本
全國各地
リヨに店舗

東京・小石川・茗荷谷町
時局評論社
振替東京188001番

大取次　東京・日本橋・銀座・丸ビル　オーム社

非常時局が叫ばれて既に數年を經過するも猶未だ認識不足の感のみ徒に高い。是れ一に眞實日本の姿を知らざる故である。

非常時日本を救ふの道は國民が自國の立場を冷靜に檢討し、內外の情勢に對して正しい認識を有ち以て新なる道標を樹てるにある。玆に於て日本に對する外人の觀察批評忠言に聽くことが最も必要である。彼等の言必ずしも正鵠とは云はれぬが、我等の自負無反省無思慮に對して敎へられる處少くない、最近外人の我複雜なる政治經濟社會及國民精神等に加へたる忌憚なき批評を一丸邦譯し江湖の一顧を乞ふ所以である。

讀め!!
全國民!!
非常時局とは何ぞや?
一瞬即發とは何ぞや?

近刊豫定(月一冊)
世界征服を目指すもの
(ヘッセル・テイルトマン)
極東は近よる
(ナサニエル・ペッファー)
日米は戰はねばならぬか
A・H・ヨハン
將軍・ゲイシヤ・詩
(キャプテン・ケネディ)
日本の問題
(ヴイア・レッドマン)
危機に立つ日本
(ギュンター・シュタイン)
極東は沸き立つ

三井生命

信用絶大
合理的經營
低廉保險料
高率配當
健康相談部の完備

三井生命保險株式會社

本社　東京市日本橋區室町二丁目一番地

支店支部所在地
東京、小樽、仙臺、金澤、名古屋
大阪、神戶、廣島、福岡、新潟
京都、高松、熊本、京城、臺北
其他全國主要地ニ出張所代理店アリ

(最寄支店內容御申込次第御回答)

腸疾患

(1) 腸カタル、蛔蟲、便祕、慢性腸炎
(2) 乳幼兒の消化不良、下痢、祕便に——

ラクトスターゼ

本邦噴矢の乳酸菌療法劑

上揭腸症に對し奏效佳良なるは實驗醫家間に定評の存するところ、又本劑は健腸長壽の目的に推奬せらるゝものなり。

ラクトスターゼは味甘く且つ全く無害性なるを以て乳幼兒にも安心して應用し得らるべし。

(說明書進呈)　東、30瓦入　¥.80
錠、50錠入　¥.50　(大量入あり)

三共 SANKYO

東京・室町　三共株式會社

こどものねびえかぜに
オイシン
●齒痛、頭痛はガオガンに限る●

主婦之友

大評判附錄
三大附錄つきの七月特大號

日本料理

西洋料理

支那料理

千種

大流行手藝

大特集

大實行!!

この大評判!!

この大特集!!

若奥樣もお嬢樣もお女中さんもぜひお料理が上手になつて一生大重寶する夏の和洋料理大全集

實行迫る!!大至急お求めください

◎料理大家…秋穗敬子先生大激賞

先月の朝日新聞の女性文化で「主婦之友の料理の記事は良い」と褒めてゐましたが、お料理記事は何んと言つても「主婦之友」で、これは私共專門家の間にも定評があります。七月號附錄の「夏の和洋料理千種」は味のよいこと、手輕に經濟的に出來ることが、今までの附錄にはない特色で、これ一冊あれば一生御重寶なさることは絕對に保證します

淋病を一週間で治す療法

重症の淋病をタッタ一週間で治した奇蹟的療法が「主婦之友」で大評判

強壯劑をかねた夏の飲物の作方

小兒の消化不良を早く治す祕法

前畑秀子さんの水泳上達の祕訣

年收四百円の婦人向の新副業

一流產婆特別公開　夏の姙娠と安產の祕訣

日本一の名產婆さん方二人が「主婦之友」に特に公開した祕法で大評判

三大附錄つき　六十錢(送料十錢)　東京神田(振替)八〇番　主婦之友社

水治全快

ひか病　すい治　全　快

全國到る處藥店にあり

●たむし　●いんきんたむし　●はいたむし　●蟻の一穴

其他一切の皮膚病

日本郵船株式會社

(東京丸ビル)

大阪商船株式會社

(大阪北濱)

三菱汽船株式會社

(東京丸ビル)

近海郵船株式會社

(東京丸ビル)

國際汽船株式會社

(大阪北濱)

東洋汽船株式會社

(東京丸ビル)

大連汽船株式會社

(大阪北濱)

上期貿易大入超と其内容

工業立國高度化の一證左か

一

入超傾向發表にから六月中旬の對外貿易額は差引四千万円の入超を現した。之で本年上期貿易入超は実に六億円を突破すること一千四百九十万円となり未曾有の入超記録である。元も我國では例年上半期が出超期となつてゐるので下期に入れば此の額を漸次緩和してゆくだらうと觀察されるが、今年は輸出為替許可制強化により輸入の一部が下期に繰越される見込もあるから、從つてどれだけ入超を縮め得るか仲々の問題で尠くも二億円以上の入超は免れざるべしと見る向が多いやうである。

二

上半期で六億円以上の入超を見たる年の為替関係が、下期に訂正あつても二億乃至二億五千万圓度の入超状況を現すであらうことは、一般に豫察される所であるが、上半期の貿易の内容を詳細に檢討するにおいてはこれから先の問題を解決する鍵を發見しないのではないかと思はるるのである。其れは六月中旬迄の累計内容に見ると、輸入が綿製品以上に激増した一面に於て輸出にも仲々顯著な増勢を示してゐる点である。即ち一月以降五月迄の輸入累計は十八億四千万円で前年同期に比し二億五千九百万円の増加を見せてゐるのである。

三

更に貿易増減内容につき見るに本年輸入の激増原因は言ふ迄もなく輸入原價關係の物資騰貴、殊に生産機能に伴ふ原料類の輸入増が主因をなすものである。即ち全輸入の八割五分迄が原料品、一割は原料用製品で完製品の輸入は僅かに一割に過ぎぬ。輸出關係に於ても前年同期に比べ二割七分を占める輸出品の八割迄は完製品乃至は原料用製品で製造品數量が前年より一割以上を増してゐることなどが挙げられるのである。さてこの輸出激増の原因が輸入關係の増加に伴ふことは、我國輸入品の大部分が、原料品であり、輸出品が主として製品であるために、完成品の價格が原料品の價格に及ばないのは、原料品の物價下が製品の價格に先だつ事は常然の事実に照し當然のものと見ねばならぬ。

五

果するに本年上期貿易況は前引大億円といふ未曾有の入超を示しおしく悲觀的傾向にあるが、前述せる如くその内容に見ると輸入増の最大因は現下情勢に於ける國防的な國防原料と生産力擴充への過程であり、内容に於て輸入額の八〇%以上が原料品並に再製原料品で輸出の八〇%が之亦完製品乃至原料再製品であり、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く輸入増大の情勢は我國工業立國の高度化への推移を示すものとみることが出來るだらう。

〝華族を無視して政治は行はれぬ〟

近衛首相の根本的改革案に果然、貴院に反對意見

【東京二十一日發】貴族院改革問題に關する近衛首相の根本的改革意見が漸へられるや貴族院各派に對する反響は相當大きいが研究會では二十一日午前十時より常務委員會を開き近衛公の改革意見は正式のものでないから何れ貴族院調査會で正式の議題となつた場合更めて檢討することに意見一致又交友クラブでも同日午前十時より總會を開き大體左の如く意見一致した

一、貴族院の改革は國體に關する重大問題であり、内容に於て華族の八〇%以上が原料品並に再製原料品で占めてゐる我國の現狀に鑑み、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く見ることが出來るだらう。

二、貴族院の改革は國體に關する重大問題であり、内容に於て華族の八〇%以上が原料品並に再製原料品で占めてゐる我國の現狀に鑑み、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く見ることが出來るだらう。

三、貴族院の改革は國體に關する重大問題であり、内容に於て華族の八〇%以上が原料品並に再製原料品で占めてゐる我國の現狀に鑑み、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く見ることが出來るだらう。

近衛公の主張の如く華族議員を減少せしめ貴族院をして國民的知識的たらしめる事は必要と信ずるが華族の存在といふ事実を無視して政治は行はれないから一時に多数の華族議員を減少するは困難であらう、又近衛公の考へてゐる如く多額納税制度を廢して職能代表制に改めたところで現在法律的に根拠を有する團體は國、組合と農會などに範圍が限定されてゐるのであるから廣く各方面の代表を得るは不可能である

汕頭事件圓滿解決へ

中村總領事、近く吳氏と會見

日支交涉は廬山で一ケ月ぶりに再開

行政院は夏季中廬山に移る

【廣東二十一日發】わが南山巡査に對する汕頭支那側當局と交涉を開けてゐた山縣汕頭總領は二十日夕飛行機で廣東に到着したが汕頭における日支交涉も新たに汕頭側の謝込みがつくに至り山縣總領は右交涉の顚末を中村廣東總領事に報告の上解決條件其他最後的解決につき打合せを爲しこれに基づき中村總領事は二晩日中に廣東省政府主席吳鐵城氏を訪問し

一、損害賠償
二、將來の保證

等に關し協議を遂げたが吳氏は二十日夜廣州を發し南京に向ひ、中村總領事は二十二日午前十時より省政府に吳氏を訪ひ交涉を續行する筈となつてゐるが、右は何故かといふに建築線に都市計畫令關係の法規などにより建築線（即ち道路）が明確になつてゐないので新たに建築するものが保安上に支障を來すか否かが不明のため許可を與へるにも與へ樣がなく從つて延々となつてゐるその中には既に自分の屋敷内へ道路が通つてゐるものさへあるといふ有樣で、市民として極めて迷惑の點が尠くないが、右は何故かといふに建築線に都市計畫令關係の法規などにより建築線（即ち道路）が明確になつてゐないので新たに建築するものが保安上に支障を來すか否かが不明のため許可を與へるにも與へ樣がなく從つて延々となつてゐるその中には既に自分の屋敷内へ道路が通つてゐるものさへあるといふ有樣で、市民として極めて迷惑の點が尠くないが、

【上海二十一日發同盟】國民政府は夏季中、行政院を廬山に移すに一部は何れも廬山に在り、行政院會決定し、既に滬杭百氏はじめ首腦部より來つてゐる。即ち何應欽氏八分通で、然も滬杭間の歩調である。次に數個について見るに、鐵道部關係の物資輸送、殊に生産機能に伴ふ原料類の輸入増が主因をなすものである。即ち全輸入の八割五分迄が原料品、一割は原料用製品で完製品の輸入は僅かに一割に過ぎぬ。輸出關係に於ても前年同期に比べ二割七分を占める輸出品の八割迄は完製品乃至は原料用製品で製造品數量が前年より一割以上を増してゐることなどが挙げられるのである。さてこの輸出激増の原因が輸入關係の増加に伴ふことは、我國輸入品の大部分が、原料品であり、輸出品が主として製品であるために、完成品の價格が原料品の價格に及ばないのは、原料品の物價下が製品の價格に先だつ事は常然の事実に照し當然のものと見ねばならぬ。

五

果するに本年上期貿易況は前引大億円といふ未曾有の入超を示しおしく悲觀的傾向にあるが、前述せる如くその内容に見ると輸入増の最大因は現下情勢に於ける國防的な國防原料と生産力擴充への過程であり、内容に於て輸入額の八〇%以上が原料品並に再製原料品で占めてゐる我國の現狀に鑑み、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く見ることが出來るだらう。

臺灣の産業に對する期待の概要

生産力擴充の爲め

◇—山本中佐の試案

政府は去る十五日開催に於て財政經濟三原則を決定發表したが、そのうち産業力の擴充に關しては當局に於ては重司令部附山本中佐が其の擔當する國家總動員計畫の一部門として昨年以來つとに攻究を續け計畫を纏て總督府、民間各業者とも打ち合せ、その具體的實施に就て腐心中のもので、同中佐が擔當する産業は次の通りである

其一　要旨

台灣の産業は主として本島の地理的並に經濟的特性に鑑して決定せらるべき總動員計畫上の要望に副ひ國家に貢獻する如く之が振興若くは指導を圖ると共に其の施設は有事本島が孤立に陷りたる場合に於ても自ら十全の機能を發揮し得る如く物的、人的兩方面に亘り平時より之が整備を一層强化するの要あり

其二　方策

一、總動員上の要望と本島

イ、甘藷等甘藷以外の資源を原料とする無水酒精工場
ロ、島内又は南方に求むべき鋼、亜鉛、銅、ニッケル、水銀の精錬工業
ハ、機械器具工業一般、就中飛行機及自動車の組立及修理、電氣機械器具特に電氣炉の製造
ニ、醫藥、エメチン、マクニコカイン、タンニンエキス等の製藥業
ホ、硫安、過燐酸石灰、カルシト、カスト油其他
ヘ、魚類及野菜罐詰
ト、食料品加工特に豚肉加工、魚類及野菜罐詰
チ、皮革工業特に水牛皮、豚皮及鰐皮の鞣製加工
リ、ゴム加工業（人造ゴムを含む）
ヌ、曹達工業
ル、鹽酸工業（アルミニューム、マグネシューム）
ヲ、ガス等を利用する人造纖維工業
カ、麻紡織工業
3、耐暑性の原料とすべき動植物資源の培養
右の内ヤシ、肥槐、ワフトル樹、ヒマ、苧麻の栽培及豚の増殖並海人草資源の醸成には特に留意の要あり
其の他民間用材として檜、バルサ、マホガニー、リグナムバイタ、チーク、樹脂の増殖に就ても亦考慮を拂ふの要あり
二、軍需工業の發達助成の爲には特に左記各項に付き現況を檢討し對策を講ずるの要あり
イ、自動車政策の確立特に國產自動車普及の爲に
ロ、電力の整備及料金制度の合理化
ハ、内台海上運賃の整理
ニ、勞務特に勞銀の統制
ホ、科学的勞働の統制及其の活動助成施行政、技術、事業二者の連絡協調
ヘ、非重要資源に對する課稅、國產自動車稅の減免並に該當の諸施設に對する補助等不用資源の抑制及有用資源保育の促進
ト、醫藥種出願者並設定者の全面的整理
チ、無断開墾地、大学演習林等官有地の革新的整理
リ、各種利權濫設の抑制
三、有事、本島各種機能の保全を期せんが爲には内地人の入植增加等に付き特に留意するの要あり之が爲從來の農業移民制度を擴充する外特に左記各號に付き考慮す
1、將來發展を期待せらるる工業就中重要基礎工業の資源、技術及勞務の根幹は内地人をして其の成品の販賣、輸移出及工業原料の輸送は勞めて内地人を利用する如くし新興重工業相俟つて内地人の增植を圖る
2、現在の行政及各種社會機構中右關係員又は業者は有爲なる内地人の數を可及的多からしむる如く努む
警察及消防關係の職員
工場中樞部の事務員、技術員及工員
有線無線の有技者及通信事務員
鐵道、船舶及運輸關係業員
航空及自動車關係業員
通輸業者
學校職員
新聞及通信無線放送を含む）關係者
毒藥並藥劑師の職員及事務員
金融及取引所關係者
倉庫業者
3、工場重要關係者其他一般産業人の對非常時訓練は特に向上の要あり
四、官民を通じ左記事項に付きては尚考慮を拂ふの要あり
1、内地者は餘、漸より積極ある科学者、技術者、資本家を招致し本島の産業經濟開發に關し不斷の研究を遂げ海洋方面に對する日本技術及資源品の見本市場たるの施設を完備すること
2、台湾と内地及餘、漸との産業經濟依存關係を圖り緊密なる爲各業總又は産業組織に連絡提携を設定し本島をして日滿大産業ブロックの圏内に健在するの地歩を確立すること
3、國際上なる内地人の在住を安定せしむる爲の諸施設に關しては特に積極的なるを要すること
4、資本、技術、産業等に關する内地關との連絡は可及的島内に於て實施する如く指導し以て本島事情の現地紹介に努むること
5、本島特殊の地形、氣候等を活用する獨自の觀光施設を完備し特に南洋方面よりの渡台者の增加を圖ること
五、以上各號の具體的事項並に重要産業の振興の一般目標は擔當保持上之を公開することなし

廣東幣制改革辦法を公布

宋氏が財政部の名で

【上海二十一日發同盟】廣東幣制整理の要務を帶び南下中の宋子文氏は二十日中央銀行廣東支店に於いて財政部の名に依つて廣東幣制改革弁法を發表、左の如く布告した、告示

一、來年一月一日以降廣東省内に於ける取引及び契約の締結は凡べて國幣を以て從來の小洋貨幣に依る取引及契約は法律上無效とする

二、本年六月二十一日より國幣百に對し小洋貨幣百四十四を以て法定比率とし本年内に限り行使する

三、小洋貨幣は中央、中國、交通三銀行及び小銀に於いて右比率を以て國幣と交換す

四、發行額擔管理委員會廣東分會は未回收の小洋貨幣に對して適當の現銀準備を保持すべし

而して中央は昨年八月廣東金融整理公債を發行し、整理幣弁法を公布し、廣東小洋貨幣の安定を圖つた結果廣東小洋貨幣も回復するに至つたので今回更に中央の法定通貨に依る廣東通貨の最後的統一を圖る事となつたもので、中央の整理統一上種々の障害を與へてゐた廣東當局も全面的に協力する事となつた

廣西の幣制も中央化に着手

宋子文氏乘り込む

【廣東二十一日發同盟】廣東省の整理統一を完成した宋子文氏は整理統一の全面的完成を期し更に廣西省に乘込み同省の整理の中央化に着手すべき目的をもつて廣州より見て其の

金融整理統一は目下のところ困難と觀られるが、同省經濟界は廣東商人に依つて握られてゐるので整理統一は必ずしも困難ならずと觀られてゐる

臺北市政調査會の第三、四部會開く

臺北州、市當局が協議を遂ぐ

【上海二十一日發同盟】國民政府は夏季中、行政院を廬山に移すに一部は何れも廬山に在り、行政院會決定し、既に滬杭百氏はじめ首腦部より來つてゐる。即ち何應欽氏八分通で、然も滬杭間の歩調である。次に數個について見るに、鐵道部關係の物資輸送、殊に生産機能に伴ふ原料類の輸入増が主因をなすものである。即ち全輸入の八割五分迄が原料品、一割は原料用製品で完製品の輸入は僅かに一割に過ぎぬ。輸出關係に於ても前年同期に比べ二割七分を占める輸出品の八割迄は完製品乃至は原料用製品で製造品數量が前年より一割以上を増してゐることなどが挙げられるのである。さてこの輸出激増の原因が輸入關係の増加に伴ふことは、我國輸入品の大部分が、原料品であり、輸出品が主として製品であるために、完成品の價格が原料品の價格に及ばないのは、原料品の物價下が製品の價格に先だつ事は常然の事実に照し當然のものと見ねばならぬ。

五

果するに本年上期貿易況は前引大億円といふ未曾有の入超を示しおしく悲觀的傾向にあるが、前述せる如くその内容に見ると輸入増の最大因は現下情勢に於ける國防的な國防原料と生産力擴充への過程であり、内容に於て輸入額の八〇%以上が原料品並に再製原料品で占めてゐる我國の現狀に鑑み、必ずしも悲觀を要せぬ。否寧ろ斯く見ることが出來るだらう。

建築線を至急調査

今後どし〳〵許可

臺北州、市當局が協議を遂ぐ

家屋その他建築の許可手續きが面倒の手から州の方へ移り變所部に於て取扱ふ事となつて以來、日に何通といふ許可願が建築線（即ち道路）が明確になつてゐないので新たに建築するものが保安上に支障を來すか否かが不明のため許可を與へるにも與へ樣がなく從つて延々となつてゐるその中には既に自分の屋敷内へ道路が通つてゐるものさへあるといふ有樣で、市民として極めて迷惑の點が尠くないが、右は何故かといふに建築線に都市計畫令關係の法規などにより建築線（即ち道路）が明確になつてゐないので新たに建築するものが保安上に支障を來すか否かが不明のため許可を與へるにも與へ樣がなく從つて延々となつてゐるその中には既に自分の屋敷内へ道路が通つてゐるものさへあるといふ有樣で、市民として極めて迷惑の點が尠くないが、

許可問題 停滯の建築

府政調査會

委員會再開さる

今月末迄、連日開く

總督府行政調査會は第一部會第一項行政機構改革案の審議を終つたのみで一時散會を中止して臺北州、市當局が協議を遂ぐ

廣東の幣制も中央化に着手

宋子文氏乘り込む

【廣東二十一日發同盟】廣東省の整理統一を完成した宋子文氏は整理統一の全面的完成を期し更に廣西省に乘込み同省の整理の中央化に着手すべき目的をもつて廣州より見て其の

金融整理統一は目下のところ困難と觀られるが、同省經濟界は廣東商人に依つて握られてゐるので整理統一は必ずしも困難ならずと觀られてゐる

文盲退治の啓蒙教育

北平の强制案

【北平二十日發同盟】北平社會局では北平全人口百五十三万人の中三十六万人餘を數ふる文盲者を一掃すべく等に强制教育を施すべく計畫をたて國府教育部に同案の許可方を申請した、右計畫は實施期間六箇年を以て第一年六万人第二年に毎月男女各二千人第三年に毎月男女各三千人第四年の第五年に第四年の第六年に第五年の第七年に第六年の第八年に第七年の第九年に第八年の第十年に第九年の第十一年に第十年の第十二年に第十一年の第十三年に第十二年の第十四年に第十三年の第十五年に第十四年の第十六年に第十五年の第十七年に第十六年の第十八年に第十七年の第十九年に第十八年の第二十年に第十九年の第二十一年に第二十年の第二十二年に第二十一年の第二十三年に第二十二年の第二十四年に第二十三年の第二十五年に第二十四年の第二十六年に第二十五年の第二十七年に第二十六年の第二十八年に第二十七年の第二十九年に第二十八年の第三十年に第二十九年の第三十一年に第三十年の第三十二年に第三十一年の第三十三年に第三十二年の第三十四年に第三十三年の第三十五年に第三十四年の第三十六年に第三十五年の第三十七年に第三十六年の第三十八年に第三十七年の第三十九年に第三十八年の第四十年に第三十九年の第四十一年に第四十年の第四十二年に第四十一年の第四十三年に第四十二年の第四十四年に第四十三年の第四十五年に第四十四年の第四十六年に第四十五年の第四十七年に第四十六年の第四十八年に第四十七年の第四十九年に第四十八年の第五十年に第四十九年の第五十一年に第五十年の第五十二年に第五十一年の第五十三年に第五十二年の第五十四年に第五十三年の第五十五年に第五十四年の第五十六年に第五十五年の第五十七年に第五十六年の第五十八年に第五十七年の第五十九年に第五十八年の第六十年に第五十九年の第六十一年に第六十年の第六十二年に第六十一年の第六十三年に第六十二年の第六十四年に第六十三年の第六十五年に第六十四年の第六十六年に第六十五年の第六十七年に第六十六年の第六十八年に第六十七年の第六十九年に第六十八年の第七十年に第六十九年の第七十一年に第七十年の第七十二年に第七十一年の第七十三年に第七十二年の第七十四年に第七十三年の第七十五年に第七十四年の第七十六年に第七十五年の第七十七年に第七十六年の第七十八年に第七十七年の第七十九年に第七十八年の第八十年に第七十九年の第八十一年に第八十年の第八十二年に第八十一年の第八十三年に第八十二年の第八十四年に第八十三年の第八十五年に第八十四年の第八十六年に第八十五年の第八十七年に第八十六年の第八十八年に第八十七年の第八十九年に第八十八年の第九十年に第八十九年の第九十一年に第九十年の第九十二年に第九十一年の第九十三年に第九十二年の第九十四年に第九十三年の第九十五年に第九十四年の第九十六年に第九十五年の第九十七年に第九十六年の第九十八年に第九十七年の第九十九年に第九十八年の第百年に第九十九年の第百一年に第百年の第百二年に第百一年の第百三年に第百二年の第百四年に第百三年の第百五年に第百四年の第百六年に第百五年の第百七年に第百六年の第百八年に第百七年の第百九年に第百八年の第百十年に第百九年の第百十一年に第百十年の第百十二年に第百十一年の第百十三年に第百十二年の第百十四年に第百十三年の第百十五年に第百十四年の第百十六年に第百十五年の第百十七年に第百十六年の第百十八年に第百十七年の第百十九年に第百十八年の第百二十年に第百十九年の第百二十一年に第百二十年の第百二十二年に第百二十一年の第百二十三年に第百二十二年の第百二十四年に第百二十三年の第百二十五年に第百二十四年の第百二十六年に第百二十五年の第百二十七年に第百二十六年の第百二十八年に第百二十七年の第百二十九年に第百二十八年の第百三十年に第百二十九年の第百三十一年に第百三十年の第百三十二年に第百三十一年の第百三十三年に第百三十二年の第百三十四年に第百三十三年の第百三十五年に第百三十四年の第百三十六年に第百三十五年の第百三十七年に第百三十六年の第百三十八年に第百三十七年の第百三十九年に第百三十八年の第百四十年に第百三十九年の第百四十一年に第百四十年の第百四十二年に第百四十一年の第百四十三年に第百四十二年の第百四十四年に第百四十三年の第百四十五年に第百四十四年の第百四十六年に第百四十五年の第百四十七年に第百四十六年の第百四十八年に第百四十七年の第百四十九年に第百四十八年の第百五十年に第百四十九年の第百五十一年に第百五十年の第百五十二年に第百五十一年の第百五十三年に第百五十二年の第百五十四年に第百五十三年の第百五十五年に第百五十四年の第百五十六年に第百五十五年の第百五十七年に第百五十六年の第百五十八年に第百五十七年の第百五十九年に第百五十八年の第百六十年に第百五十九年の第百六十一年に第百六十年の第百六十二年に第百六十一年の第百六十三年に第百六十二年の第百六十四年に第百六十三年の第百六十五年に第百六十四年の第百六十六年に第百六十五年の第百六十七年に第百六十六年の第百六十八年に第百六十七年の第百六十九年に第百六十八年の第百七十年に第百六十九年の第百七十一年に第百七十年の第百七十二年に第百七十一年の第百七十三年に第百七十二年の第百七十四年に第百七十三年の第百七十五年に第百七十四年の第百七十六年に第百七十五年の第百七十七年に第百七十六年の第百七十八年に第百七十七年の第百七十九年に第百七十八年の第百八十年に第百七十九年の第百八十一年に第百八十年の第百八十二年に第百八十一年の第百八十三年に第百八十二年の第百八十四年に第百八十三年の第百八十五年に第百八十四年の第百八十六年に第百八十五年の第百八十七年に第百八十六年の第百八十八年に第百八十七年の第百八十九年に第百八十八年の第百九十年に第百八十九年の第百九十一年に第百九十年の第百九十二年に第百九十一年の第百九十三年に第百九十二年の第百九十四年に第百九十三年の第百九十五年に第百九十四年の第百九十六年に第百九十五年の第百九十七年に第百九十六年の第百九十八年に第百九十七年の第百九十九年に第百九十八年の第二百年に第百九十九年の第二百一年に第二百年の第二百二年に第二百一年の第二百三年に第二百二年の第二百四年に第二百三年の第二百五年に第二百四年の第二百六年に第二百五年の第二百七年に第二百六年の第二百八年に第二百七年の第二百九年に第二百八年の第二百十年に第二百九年の第二百十一年に第二百十年の第二百十二年に第二百十一年の第二百十三年に第二百十二年の第二百十四年に第二百十三年の第二百十五年に第二百十四年の第二百十六年に第二百十五年の第二百十七年に第二百十六年の第二百十八年に第二百十七年の第二百十九年に第二百十八年の第二百二十年に第二百十九年の第二百二十一年に第二百二十年の第二百二十二年に第二百二十一年の第二百二十三年に第二百二十二年の第二百二十四年に第二百二十三年の第二百二十五年に第二百二十四年の第二百二十六年に第二百二十五年の第二百二十七年に第二百二十六年の第二百二十八年に第二百二十七年の第二百二十九年に第二百二十八年の第二百三十年に第二百二十九年の第二百三十一年に第二百三十年の第二百三十二年に第二百三十一年の第二百三十三年に第二百三十二年の第二百三十四年に第二百三十三年の第二百三十五年に第二百三十四年の第二百三十六年に第二百三十五年の第二百三十七年に第二百三十六年の第二百三十八年に第二百三十七年の第二百三十九年に第二百三十八年の第二百四十年に第二百三十九年の第二百四十一年に第二百四十年の第二百四十二年に第二百四十一年の第二百四十三年に第二百四十二年の第二百四十四年に第二百四十三年の第二百四十五年に第二百四十四年の第二百四十六年に第二百四十五年の第二百四十七年に第二百四十六年の第二百四十八年に第二百四十七年の第二百四十九年に第二百四十八年の第二百五十年に第二百四十九年の第二百五十一年に第二百五十年の第二百五十二年に第二百五十一年の第二百五十三年に第二百五十二年の第二百五十四年に第二百五十三年の第二百五十五年に第二百五十四年の第二百五十六年に第二百五十五年の第二百五十七年に第二百五十六年の第二百五十八年に第二百五十七年の第二百五十九年に第二百五十八年の第二百六十年に第二百五十九年の第二百六十一年に第二百六十年の第二百六十二年に第二百六十一年の第二百六十三年に第二百六十二年の第二百六十四年に第二百六十三年の第二百六十五年に第二百六十四年の第二百六十六年に第二百六十五年の第二百六十七年に第二百六十六年の第二百六十八年に第二百六十七年の第二百六十九年に第二百六十八年の第二百七十年に第二百六十九年の第二百七十一年に第二百七十年の第二百七十二年に第二百七十一年の第二百七十三年に第二百七十二年の第二百七十四年に第二百七十三年の第二百七十五年に第二百七十四年の第二百七十六年に第二百七十五年の第二百七十七年に第二百七十六年の第二百七十八年に第二百七十七年の第二百七十九年に第二百七十八年の第二百八十年に第二百七十九年の第二百八十一年に第二百八十年の第二百八十二年に第二百八十一年の第二百八十三年に第二百八十二年の第二百八十四年に第二百八十三年の第二百八十五年に第二百八十四年の第二百八十六年に第二百八十五年の第二百八十七年に第二百八十六年の第二百八十八年に第二百八十七年の第二百八十九年に第二百八十八年の第二百九十年に第二百八十九年の第二百九十一年に第二百九十年の第二百九十二年に第二百九十一年の第二百九十三年に第二百九十二年の第二百九十四年に第二百九十三年の第二百九十五年に第二百九十四年の第二百九十六年に第二百九十五年の第二百九十七年に第二百九十六年の第二百九十八年に第二百九十七年の第二百九十九年に第二百九十八年の第三百年に第二百九十九年の第三百一年に第三百年の第三百二年に第三百一年の第三百三年に第三百二年の第三百四年に第三百三年の第三百五年に第三百四年の第三百六年に第三百五年の第三百七年に第三百六年の第三百八年に第三百七年の第三百九年に第三百八年の第三百十年に第三百九年の第三百十一年に第三百十年の第三百十二年に第三百十一年の第三百十三年に第三百十二年の第三百十四年に第三百十三年の第三百十五年に第三百十四年の第三百十六年に第三百十五年の第三百十七年に第三百十六年の第三百十八年に第三百十七年の第三百十九年に第三百十八年の第三百二十年に第三百十九年の第三百二十一年に第三百二十年の第三百二十二年に第三百二十一年の第三百二十三年に第三百二十二年の第三百二十四年に第三百二十三年の第三百二十五年に第三百二十四年の第三百二十六年に第三百二十五年の第三百二十七年に第三百二十六年の第三百二十八年に第三百二十七年の第三百二十九年に第三百二十八年の第三百三十年に第三百二十九年の第三百三十一年に第三百三十年の第三百三十二年に第三百三十一年の第三百三十三年に第三百三十二年の第三百三十四年に第三百三十三年の第三百三十五年に第三百三十四年の第三百三十六年に第三百三十五年の第三百三十七年に第三百三十六年の第三百三十八年に第三百三十七年の第三百三十九年に第三百三十八年の第三百四十年に第三百三十九年の第三百四十一年に第三百四十年の第三百四十二年に第三百四十一年の第三百四十三年に第三百四十二年の第三百四十四年に第三百四十三年の第三百四十五年に第三百四十四年の第三百四十六年に第三百四十五年の第三百四十七年に第三百四十六年の第三百四十八年に第三百四十七年の第三百四十九年に第三百四十八年の第三百五十年に第三百四十九年の第三百五十一年に第三百五十年の第三百五十二年に第三百五十一年の第三百五十三年に第三百五十二年の第三百五十四年に第三百五十三年の第三百五十五年に第三百五十四年の第三百五十六年に第三百五十五年の第三百五十七年に第三百五十六年の第三百五十八年に第三百五十七年の第三百五十九年に第三百五十八年の第三百六十年に第三百五十九年の第三百六十一年に第三百六十年の第三百六十二年に第三百六十一年の第三百六十三年に第三百六十二年の第三百六十四年に第三百六十三年の第三百六十五年に第三百六十四年の第三百六十六年に第三百六十五年の第三百六十七年に第三百六十六年の第三百六十八年に第三百六十七年の第三百六十九年に第三百六十八年の第三百七十年に第三百六十九年の第三百七十一年に第三百七十年の第三百七十二年に第三百七十一年の第三百七十三年に第三百七十二年の第三百七十四年に第三百七十三年の第三百七十五年に第三百七十四年の第三百七十六年に第三百七十五年の第三百七十七年に第三百七十六年の第三百七十八年に第三百七十七年の第三百七十九年に第三百七十八年の第三百八十年に第三百七十九年の第三百八十一年に第三百八十年の第三百八十二年に第三百八十一年の第三百八十三年に第三百八十二年の第三百八十四年に第三百八十三年の第三百八十五年に第三百八十四年の第三百八十六年に第三百八十五年の第三百八十七年に第三百八十六年の第三百八十八年に第三百八十七年の第三百八十九年に第三百八十八年の第三百九十年に第三百八十九年の第三百九十一年に第三百九十年の第三百九十二年に第三百九十一年の第三百九十三年に第三百九十二年の第三百九十四年に第三百九十三年の第三百九十五年に第三百九十四年の第三百九十六年に第三百九十五年の第三百九十七年に第三百九十六年の第三百九十八年に第三百九十七年の第三百九十九年に第三百九十八年の第四百年に第三百九十九年の第四百一年に第四百年の第四百二年に第四百一年の第四百三年に第四百二年の第四百四年に第四百三年の第四百五年に第四百四年の第四百六年に第四百五年の第四百七年に第四百六年の第四百八年に第四百七年の第四百九年に第四百八年の第四百十年に第四百九年の第四百十一年に第四百十年の第四百十二年に第四百十一年の第四百十三年に第四百十二年の第四百十四年に第四百十三年の第四百十五年に第四百十四年の第四百十六年に第四百十五年の第四百十七年に第四百十六年の第四百十八年に第四百十七年の第四百十九年に第四百十八年の第四百二十年に第四百十九年の第四百二十一年に第四百二十年の第四百二十二年に第四百二十一年の第四百二十三年に第四百二十二年の第四百二十四年に第四百二十三年の第四百二十五年に第四百二十四年の第四百二十六年に第四百二十五年の第四百二十七年に第四百二十六年の第四百二十八年に第四百二十七年の第四百二十九年に第四百二十八年の第四百三十年に第四百二十九年の第四百三十一年に第四百三十年の第四百三十二年に第四百三十一年の第四百三十三年に第四百三十二年の第四百三十四年に第四百三十三年の第四百三十五年に第四百三十四年の第四百三十六年に第四百三十五年の第四百三十七年に第四百三十六年の第四百三十八年に第四百三十七年の第四百三十九年に第四百三十八年の第四百四十年に第四百三十九年の第四百四十一年に第四百四十年の第四百四十二年に第四百四十一年の第四百四十三年に第四百四十二年の第四百四十四年に第四百四十三年の第四百四十五年に第四百四十四年の第四百四十六年に第四百四十五年の第四百四十七年に第四百四十六年の第四百四十八年に第四百四十七年の第四百四十九年に第四百四十八年の第四百五十年に第四百四十九年の第四百五十一年に第四百五十年の第四百五十二年に第四百五十一年の第四百五十三年に第四百五十二年の第四百五十四年に第四百五十三年の第四百五十五年に第四百五十四年の第四百五十六年に第四百五十五年の第四百五十七年に第四百五十六年の第四百五十八年に第四百五十七年の第四百五十九年に第四百五十八年の第四百六十年に第四百五十九年の第四百六十一年に第四百六十年の第四百六十二年に第四百六十一年の第四百六十三年に第四百六十二年の第四百六十四年に第四百六十三年の第四百六十五年に第四百六十四年の第四百六十六年に第四百六十五年の第四百六十七年に第四百六十六年の第四百六十八年に第四百六十七年の第四百六十九年に第四百六十八年の第四百七十年に第四百六十九年の第四百七十一年に第四百七十年の第四百七十二年に第四百七十一年の第四百七十三年に第四百七十二年の第四百七十四年に第四百七十三年の第四百七十五年に第四百七十四年の第四百七十六年に第四百七十五年の第四百七十七年に第四百七十六年の第四百七十八年に第四百七十七年の第四百七十九年に第四百七十八年の第四百八十年に第四百七十九年の第四百八十一年に第四百八十年の第四百八十二年に第四百八十一年の第四百八十三年に第四百八十二年の第四百八十四年に第四百八十三年の第四百八十五年に第四百八十四年の第四百八十六年に第四百八十五年の第四百八十七年に第四百八十六年の第四百八十八年に第四百八十七年の第四百八十九年に第四百八十八年の第四百九十年に第四百八十九年の第四百九十一年に第四百九十年の第四百九十二年に第四百九十一年の第四百九十三年に第四百九十二年の第四百九十四年に第四百九十三年の第四百九十五年に第四百九十四年の第四百九十六年に第四百九十五年の第四百九十七年に第四百九十六年の第四百九十八年に第四百九十七年の第四百九十九年に第四百九十八年の第五百年に第四百九十九年の第五百一年に第五百年の第五百二年に第五百一年の第五百三年に第五百二年の第五百四年に第五百三年の第五百五年に第五百四年の第五百六年に第五百五年の第五百七年に第五百六年の第五百八年に第五百七年の第五百九年に第五百八年の第五百十年に第五百九年の第五百十一年に第五百十年の第五百十二年に第五百十一年の第五百十三年に第五百十二年の第五百十四年に第五百十三年の第五百十五年に第五百十四年の第五百十六年に第五百十五年の第五百十七年に第五百十六年の第五百十八年に第五百十七年の第五百十九年に第五百十八年の第五百二十年に第五百十九年の第五百二十一年に第五百二十年の第五百二十二年に第五百二十一年の第五百二十三年に第五百二十二年の第五百二十四年に第五百二十三年の第五百二十五年に第五百二十四年の第五百二十六年に第五百二十五年の第五百二十七年に第五百二十六年の第五百二十八年に第五百二十七年の第五百二十九年に第五百二十八年の第五百三十年に第五百二十九年の第五百三十一年に第五百三十年の第五百三十二年に第五百三十一年の第五百三十三年に第五百三十二年の第五百三十四年に第五百三十三年の第五百三十五年に第五百三十四年の第五百三十六年に第五百三十五年の第五百三十七年に第五百三十六年の第五百三十八年に第五百三十七年の第五百三十九年に第五百三十八年の第五百四十年に第五百三十九年の第五百四十一年に第五百四十年の第五百四十二年に第五百四十一年の第五百四十三年に第五百四十二年の第五百四十四年に第五百四十三年の第五百四十五年に第五百四十四年の第五百四十六年に第五百四十五年の第五百四十七年に第五百四十六年の第五百四十八年に第五百四十七年の第五百四十九年に第五百四十八年の第五百五十年に第五百四十九年の第五百五十一年に第五百五十年の第五百五十二年に第五百五十一年の第五百五十三年に第五百五十二年の第五百五十四年に第五百五十三年の第五百五十五年に第五百五十四年の第五百五十六年に第五百五十五年の第五百五十七年に第五百五十六年の第五百五十八年に第五百五十七年の第五百五十九年に第五百五十八年の第五百六十年に第五百五十九年の第五百六十一年に第五百六十年の第五百六十二年に第五百六十一年の第五百六十三年に第五百六十二年の第五百六十四年に第五百六十三年の第五百六十五年に第五百六十四年の第五百六十六年に第五百六十五年の第五百六十七年に第五百六十六年の第五百六十八年に第五百六十七年の第五百六十九年に第五百六十八年の第五百七十年に第五百六十九年の第五百七十一年に第五百七十年の第五百七十二年に第五百七十一年の第五百七十三年に第五百七十二年の第五百七十四年に第五百七十三年の第五百七十五年に第五百七十四年の第五百七十六年に第五百七十五年の第五百七十七年に第五百七十六年の第五百七十八年に第五百七十七年の第五百七十九年に第五百七十八年の第五百八十年に第五百七十九年の第五百八十一年に第五百八十年の第五百八十二年に第五百八十一年の第五百八十三年に第五百八十二年の第五百八十四年に第五百八十三年の第五百八十五年に第五百八十四年の第五百八十六年に第五百八十五年の第五百八十七年に第五百八十六年の第五百八十八年に第五百八十七年の第五百八十九年に第五百八十八年の第五百九十年に第五百八十九年の第五百九十一年に第五百九十年の第五百九十二年に第五百九十一年の第五百九十三年に第五百九十二年の第五百九十四年に第五百九十三年の第五百九十五年に第五百九十四年の第五百九十六年に第五百九十五年の第五百九十七年に第五百九十六年の第五百九十八年に第五百九十七年の第五百九十九年に第五百九十八年の第六百年に第五百九十九年の第六百一年に第六百年の第六百二年に第六百一年の第六百三年に第六百二年の第六百四年に第六百三年の第六百五年に第六百四年の第六百六年に第六百五年の第六百七年に第六百六年の第六百八年に第六百七年の第六百九年に第六百八年の第六百十年に第六百九年の第六百十一年に第六百十年の第六百十二年に第六百十一年の第六百十三年に第六百十二年の第六百十四年に第六百十三年の第六百十五年に第六百十四年の第六百十六年に第六百十五年の第六百十七年に第六百十六年の第六百十八年に第六百十七年の第六百十九年に第六百十八年の第六百二十年に第六百十九年の第六百二十一年に第六百二十年の第六百二十二年に第六百二十一年の第六百二十三年に第六百二十二年の第六百二十四年に第六百二十三年の第六

本年度低利資金 臺灣百八十五萬圓 勸銀を通じ年四分四厘で 至急申請のこと

本島に對する昭和十二年度大藏資金の融通は左の通決定せる旨勸銀當局より通知があつたので、地方廳當局に於ては金主當局に對し各種事業主體より個人申請實現方照會中であるが、各事業主體への融資決定を急ぐ關係もあり、右申請書は七月二十日迄に勸銀當局に到達するを要するから、本資金借入を希望する向は此際取急ぎ地方廳に申請書を提出する必要がある、尙本年度は當利低利の據資金の融通は無い

△台灣電通地方資金
一、融通金額　百八十五万圓以内
二、融通の形式　勸業債券の引受に依る

日本勸業銀行は台灣に於ける地方公共團體、水利組合、產業組合又は米穀統制組合に對し其の事業資金として貸付くるものとす

三、融通利率　資金部の融通利率は年三分六厘

日本勸業銀行の貸付利率は年四分四厘以内とす

四、償還期限　二十箇年以内（五箇年以内の據置期間を含む）

鹽糖の增產計畫 工場增設十四、五年期に 四百萬擔を目指す

關水產業課では既報の如く十月一日を期し新糖の未拂込金一株に付二十五円、總額七百八十七万五千円を二期に徵收することとなり、他之が拂込完了後臨時總會を開き增資を行ふ豫定であるが、同社の舊株處理は之に關聯して行はるることになつて居る、即ち現在の同社舊株は合銀行團所有拂込金三千万円、旧社債七百万円合計三千七百万円で右同社債の內二千万円は總會にて新社債二千万円を發行して、之に原價の約二分に當る千四百万圓を增資し、殘額を工場增設十四、五年期に四百萬擔を目指すことに決定した

電力値下げで 工業協會も運動打切 —經過聲明書發表—

台灣工業協會は昭和九年九月十五日發會式を擧行して以來既に二年八ケ月餘となるが會員は創立當時より相當有力な顏觸となつてゐる、昭和九年十二月五日第一回總會で官勅力減收金額下げ問題を議題として採擇し爾來之が實現に邁進し昭和十二年十二月十六日第八回總會より新年度に入つたが、同會は旧臘二十二日第二回總會より第十二回迄の間に中日關力を主とした關下げを爲す十數回に亘る交渉會議を開き、其の間數回は會員總會を開催して協議したが、本年十月一日台灣電力が發送電部門を分離し同發電部を中心に新會社を設立する事に決定したので、同會は去る十四日臨時總會に於て同會の解散を決議し、殘餘財產は會員に還元することとなつたが、其の間の經過は左の如くである

一、昭和九年十二月五日第一回總會に於て官勅力減收金額下げ問題を議題として採擇し爾來之が實現に邁進し昭和十二年十二月十六日第八回總會より新年度に入つたが、同會は旧臘二十二日第二回總會より第十二回迄の間に中日關力を主とした關下げを爲す十數回に亘る交渉會議を開き、其の間數回は會員總會を開催して協議したが、本年十月一日台灣電力が發送電部門を分離し同發電部を中心に新會社を設立する事に決定したので、同會は去る十四日臨時總會に於て同會の解散を決議し、殘餘財產は會員に還元することとなつたが、其の間の經過は左の如くである

昭和九年十二月五日第一回總會に於て官勅力減收金額下げ問題を議題として採擇し爾來之が實現に邁進し昭和十二年十二月十六日第八回總會より新年度に入つたが、同會は旧臘二十二日第二回總會より第十二回迄の間に中日關力を主とした關下げを爲す十數回に亘る交渉會議を開き、其の間數回は會員總會を開催して協議したが、本年十月一日台灣電力が發送電部門を分離し同發電部を中心に新會社を設立する事に決定したので、同會は去る十四日臨時總會に於て同會の解散を決議し、殘餘財產は會員に還元することとなつたが、其の間の經過は左の如くである

一、官勅力減收金額下げ問題を議題として採擇し爾來之が實現に邁進し昭和十二年十二月十六日第八回總會より新年度に入つたが、同會は旧臘二十二日第二回總會より第十二回迄の間に中日關力を主とした關下げを爲す十數回に亘る交渉會議を開き、其の間數回は會員總會を開催して協議したが、本年十月一日台灣電力が發送電部門を分離し同發電部を中心に新會社を設立する事に決定したので、同會は去る十四日臨時總會に於て同會の解散を決議し、殘餘財產は會員に還元することとなつたが、其の間の經過は左の如くである

鳥龍茶は 漸減の一途 本年の輸出も悲觀さる

過去二十年間の烏龍茶輸出高は大正四年で一ケ年間の輸移出高五十万四千箱を樹立したが、爾來世界的に茶の飽和が紅茶に傾いた結果漸減の一路を辿り、昭和十一年には十四万六千三百一十四箱で五年前に比べ六万箱以上の減退を示し、昨年中輸出圓の輸資高は次の通りであるが本年は紅茶に振興され漸次增加の傾向にあるが、昨年秋頃から烏龍茶の輸出は殆ど少數で取引狀態も未だ本格的に進まず、貿易筋では只管形勢觀望中の姿で輸出の前途が早くも悲觀されてゐる

十一年中輸出高

三井茶行　六八一二箱
野澤組　三七三五七
德記洋行　三七一九
美時洋行　五七四五一

インフレ期待を 反映する起債市場 事業資金調達に於ける 明らかな時代色

【東京發電話通信】鐵鉄社債は八千万円の未發行を殘して居るが、資金難の折柄、一日も早くその調達を迫られて居るが、資金難の折柄、一日も早くその調達を迫られて居るが、昨今の金融情勢では、それが困難であつて、シンヂケート銀行團から一時借入金を爲し、時機を見て社債を發行し、それと切替へようとするらしい。

◇

しかも社債の發行難は必ずしも金融の逼迫ばかりでなく、昨年秋頃から漸次インフレの問題と共に、今後に於ける社債の焦點であらう。

利關係がどうのといふ問題でなくもつと根本的の問題がなければならぬ。それは、つまり經濟性インフレ期待から來る低利價値の不安である。

◇

社債も公債と同じく、円紙幣に依つて表示されて居るのであるから、今後に於て若しも円低價値の低下があれば、必然的に打擊を蒙らなければならない。政府の公債さへも、その消化が圓滑されて居るくらゐであるから、社債發行が困難されるのは當然であつて、「物」の代表である社債に投資するに依つて大資に於て臨期の借入れが多いのである。

◇

ところが、その後間もなく、物價の騰貴から、資金は株式市場に流れ行き、社債發行の必要を感じながらその方にも資金を必要とし、一時の低金利も何處へやら、その後は金利は、低くなつたが、社債の發行の方は依然として不振で、これは主として社債市場がどうの、金

電化の 石灰窒素輸出 南支の外、シャムから歡迎さる

台灣電化の石灰窒素生産一万二千噸の內窒素分十五厘を島內消費に充て七千噸を內地方面へ輸出する方針の下に一手販賣元三井物產の手で折角販路の開拓に努力し最近台東、花蓮港方面に對して三井產業傳を買込んで居るが尙南支方面には半ば試驗的に輸出を爲しシヤムからは大好感を以て歡迎を以て國へ向け續々に輸出されてゐる

假線開通と共に 鐵道部の大車輪 貨物列車六本を增配して 滯貨一掃を期す

鐵道部主催 關係者を網羅 荷主との大評定 鐵道當局から荷主へ 希望條項を開陳

【臺北電話】鐵道部主催第三回荷主懇談會は二十一日午前十時より鐵道ホテル樓上に於て開催、國際運輸、山口運送、台灣倉庫、國際通運、台灣運輸、基隆倉庫、日本商船組、台灣運輸、大阪商船、三井物產、三菱商事、台灣倉庫組、台灣貿易組合聯合會、台灣貿易組合聯合會、辰馬汽船、永興商店、安部幸商店、丸一組、鈴木商店、台灣商事、台灣日日新報、新興、新竹州產業組合聯合會、特產聯、特產同業組合聯合會、基隆米穀商業組合聯合會、基隆青果同業組合聯合會、基隆魚市場、基隆水產會社、基隆倉庫、基隆運輸、基隆運送、基隆築港、基隆港運、基隆荷役、基隆運輸、基隆通運、基隆通運、基隆通運